最上家畜保健衛生所 最上地域家畜畜産物衛生指導協会 令和7年4月発行

北海道で馬インフルエンザ発生!!

4月25日、北海道(帯広市)のばんえい競馬場で新たに 馬インフルエンザが発生。

※ 馬インフルエンザについては、熊本県で4月8日に平成20年以来の発生が確認されたところです。

【 馬インフルエンザ 】

○ 感染経路 : 飛沫感染により急速に伝搬

O 症状: 潜伏期間(1~3日)、40~41℃の発熱、

激しい咳、多量の水様性鼻汁、二次感染がなければ2~3週間で回復

【対策】

- 1 馬飼養農場における発生予防
 - 飼養衛生管理基準に基づく衛生管理の徹底、ワクチン接種の励行。
- 2 感染馬の早期発見・早期通報
 - 健康観察を徹底し、発熱、呼吸器症状などの異常が認められた際には、 ただちに獣医師へ連絡をすること。
 - 飼養馬に感染が疑われる際は、他の馬群との接触を避けて飼養すること。
- 3 感染拡大の防止
 - ・感染が確認された場合は、感染馬の隔離、同居馬の移動自粛、厩舎 及び器具等の消毒の徹底、周辺農場の監視強化やワクチン接種。

異常を認めた場合は、直ちに家畜保健衛生所にご連絡ください

最上家畜保健衛生所 電話:0233-29-1357 (休日·夜間も対応) 携帯:080-1840-0704